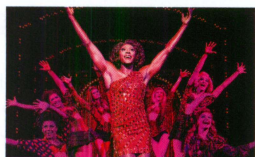
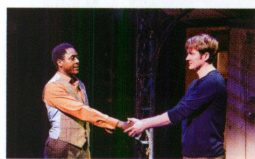
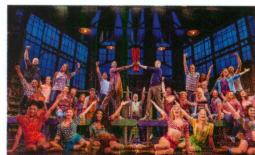
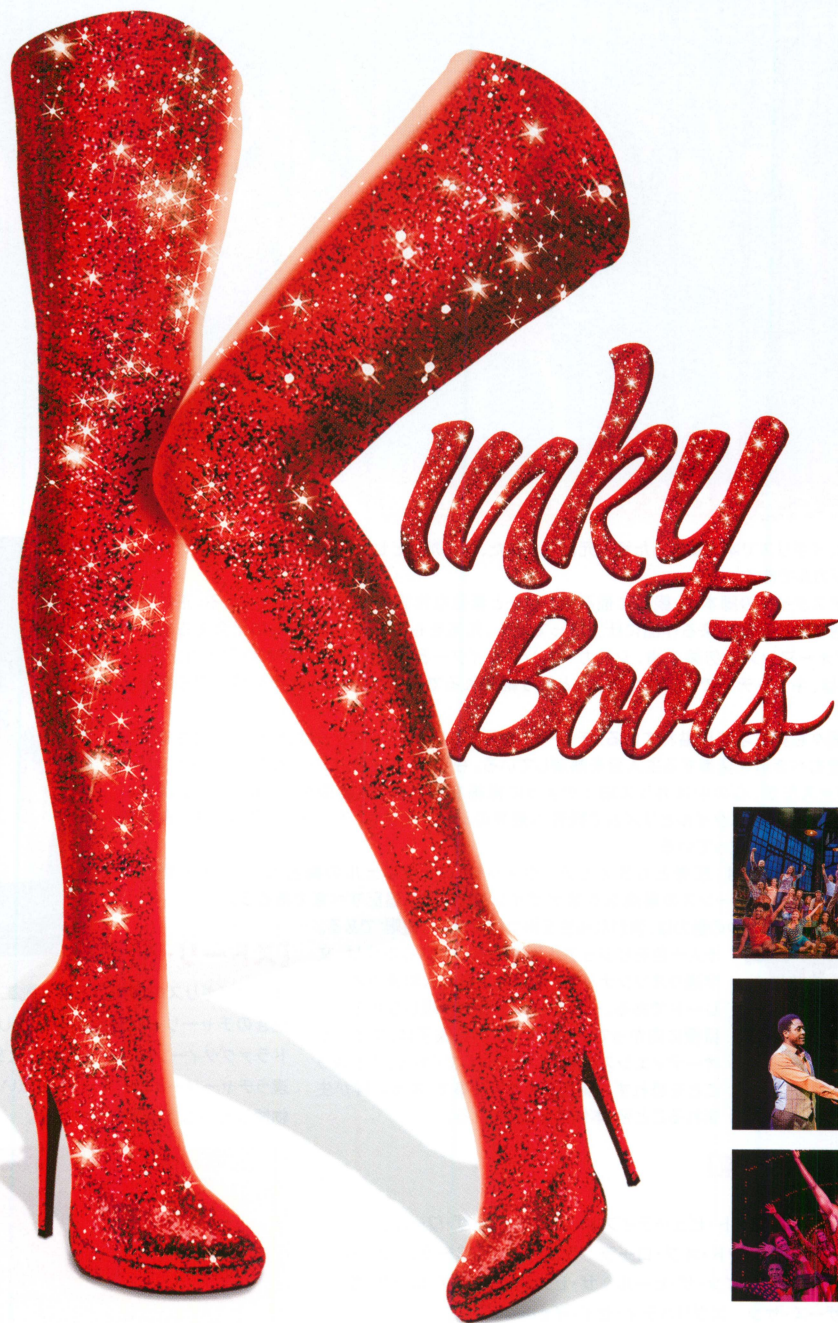


世界中が大熱狂！ニューヨーク・ブロードウェイ生まれイギリス育ちの
スーパーヒット・ミュージカルが遂に映画館に登場！

みんなと同じより、
自分の個性で生きてみる。



キンキーブーツ

松竹ブロードウェイシネマ
SHOCHIKU BROADWAY CINEMA

ローラ役 マット・ヘンリー チャーリー・ブライス役 キリアン・ドネリー ローレン役 ナタリー・マックイーン ドン役 ショーン・ニーダム ニコラ役 コーデリア・ファーンワース ジョージ役 アントニー・リード
脚本 ハーヴェイ・ファイアスタイン 音楽/作詞 シンディ・ローパー 演出/演出 ジェリー・ミツチエル セットデザイン デイヴィッド・ロックウェル 衣装デザイン グレグ・バーンズ 照明デザイン ケネス・ボズナー 音響デザイン ジョン・シヴァース ヘアデザイン ジョシュ・マルケット
プロデューサー(舞台版) ダリル・ロス ハル・ルフィグ 監督(シネマ版) プレット・サリヴァン プロデューサー(シネマ版) ダリル・ロス ハル・ルフィグ オースティン・ショウ エグゼクティブ・プロデューサー(BroadwayHD) スチュアート・レーン&ボニー・カムリー

配給：松竹 ©BroadwayHD/松竹 (英国/2018/ビスタサイズ/122分/5.1ch) 日本語字幕スーパー版

松竹ブロードウェイシネマ

<https://broadwaycinema.jp/>

www.instagram.com/shochikucinema/

www.facebook.com/ShochikuBroadwayCinema

BROADWAY HD
BROADWAY HD
BROADWAY HD

©Matt Crockett 資料制作：久栄社

トニー賞®受賞作品大ヒット・ミュージカル、“本家本元”版が遂に日本上陸！
 実話を元にした映画『キンキーブーツ』から、ニューヨーク・ブロードウェイ界の明星、
 ハーヴェイ・ファイアスタインの脚本とシンディ・ローパーの作詞作曲による、
 記録破りのミュージカルが誕生！



人と違うことを恐れない、最強の“重唱”

『キンキーブーツ』は、イギリスで本当にあった話を元に誕生した、派手だけどセンチメンタルで、悲しいけど愉快なスーパー・ミュージカルである。

ハーヴェイ・ファイアスタインの脚本は、観客に最高なショーと素敵な物語をプレゼントしてくれる。正に宝物に相応しい時間を過ごすことが出来る作品に仕上がっている。元気をもらえるストーリーに出会える事は実に貴重である。パフォーマンスは勿論の事、シンガーソングライターとしても一流のポップ・アイコン、シンディ・ローパーの曲は、キャッチーでありながらもずっと語り継がれるであろう深みを、随所に感じ取る事が出来る名曲揃いである。

そして、キャストの面々も実に才能に溢れている。チャーリー役のキリアン・ドネリーは、自分の方向性に悩みためらいながらも、進むべき道を猛進する主人公を熱演している。もう一人の主役、ローラ役のマット・ヘンリーは、見た目はゴージャスだが、心の中はガラス細工のように繊細な面を持つ人物像を、見事に作り上げている。ローラの仲間達は、完璧なスタイルとリズムで観客へ最高のショーを見せ、チャーリーの周囲も、表現豊かで、誰しもが主役級の輝きを放っている。

更に華やかさを加えているのは、圧巻とも言えるデイヴィッド・ロックウェルの舞台セット、色彩豊かでファッションブルなグレッグ・バーンズの最高な衣装デザインと言う点も追記すべきであろう。

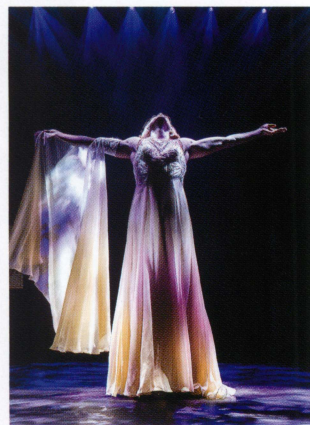
そして『キンキーブーツ』のもう一つの魅力は、強烈な個性を持つ役者達の、“重唱”である。



十人十色をビジュアル面でも描いている本作は、文字通りオリジナリティの溢れる登場人物達のオンパレードである。それぞれの個性を表現しながら同じ目標に向かって一つになっている様子は、見ているオーディエンスを魅了し元気にしてくれる。人と違うことを恐れずに突き進んで行く事で、本当の絆が生まれることを、本作は教えてくれる。

【ストーリー】

舞台はイギリスの倒産しそうな靴工場。自分の意思に反して、跡継ぎのチャーリーは経営困難に苦む。そんな中、チャーリーはドラッグクィーンのローラと仲間たちに出会う。外見も振舞いも違うチャーリーとローラ。しかし思いがけない2人の共通点から、物語は意外な新展開を見せる一。



【ミュージカル楽曲一覧】

●1幕

プライス&サン・テーマ ザ・モスト・ビューティフル・シング・イン・ザ・ワールド
 テイク・ワット・ユー・ゴット ランド・オブ・ローラ ランド・オブ・ローラ(リプライズ)
 ステップ・ワン セックス・イズ・イン・ザ・ヒール ザ・ヒストリー・オブ・ロング・ガイズ
 ノット・マイ・ファーザーズ・サン エヴリバディ・セイ・イエー

●2幕

アントラクト/ プライス&サン・テーマ(リプライズ) ワット・ア・ウーマン・ウォンツ
 イン・ディス・コーナー ソウル・オブ・ア・マン ホールド・ミー・イン・ユア・ハート
 レイズ・ユー・アップ/ジャスト・ビー

「松竹ブロードウェイシネマ」とは？

現代の舞台の本場はやはりアメリカ・ニューヨークのブロードウェイ。でも、そう簡単にニューヨークへ足を運ぶ事はなかなか難しい。そこで、お手頃な価格でゆったりと本場ブロードウェイの舞台を中心に数々の傑作を映画館でお楽しみ頂きたいーそんなコンセプトから誕生したのが、「松竹ブロードウェイシネマ」。松竹は映画や歌舞伎・演劇、その他沢山のエンターテインメントを扱っている、言ってみれば「総合芸術」な会社。だから映画と舞台の融合だって不思議じゃない。日本映画史上初で、ブロードウェイの舞台を松竹が「映画館」から皆様へ、《最高な形》でお届けします！

©Matt Crockett

2021年3月5日(金)より
 [東京][大阪][名古屋]他
 全国順次限定公開!

東京 東劇 [3週間限定公開]
 03-3541-2711

東京 シネ・リーブル池袋
 03-3590-2126

東京 109シネマズ二子玉川
 0570-077-109

埼玉 MOVIXさいたま
 050-6865-4351

名古屋 ミッドランドスクエア シネマ
 052-527-8808

大阪 なんばパークスシネマ
 050-6864-7125

兵庫 神戸国際松竹
 078-230-3580

福岡 T・ジョイ博多
 092-413-5333

北海道 札幌シネマフロンティア
 011-209-5400